THE KATORI CITY COUNCIL NEWS

あなたtoぎかい

かとり市議会だより

2026.11.1 No.83







やさしい花びらに広がるふるさとの秋

与田浦コスモス祭りの様子

CONTENTS

こんなことが決まりました 審議結果 ❷　議案および採決結果 ❸　令和７年度決算の審査概要 ❹
ココがききたいQ&A ❻　全国市町村交流レガッタ／お知らせ ⓴

議会ライブ中継録画映像
スマホでも本会議の動画が視聴できます▶

9月定例会

審議結果

こんなことが決まりました！

令和8年9月定例会を8月25日から9月18日までの25日間にわたり開催しました。9月10日には総務政策常任委員会、福祉教育常任委員会、9月11日には生活経済建設常任委員会を開催し、補正予算をはじめ、条例の一部改正など、付託された議案を審議しました。

審議の一部をご紹介します。

●審議された議案等…計23件　市長提出議案…11件　認定…11件
議員発議案…1件
（報告　10件）

PICK UP 1

総務政策常任委員会

●議案第1号
令和8年度香取市一般会計補正予算（第2号）

ふるさと納税の寄附受入額拡大のための費用を補正

Q　ふるさと香取応援寄附金事業の補正内容は。

A　ふるさと納税の寄附受入額拡大のための楽天やふるさとチョイス等に対するSEO対策、検索連動型広告に係る広告費用になります。実績のある中間事業者に広告運用させることにより、効果的なSEO対策を行うものです。

※SEO対策とは、検索エンジンの検索結果で上位に表示させ、アクセス数を増やすための取り組み。

PICK UP 2

福祉教育常任委員会

●議案第2号
令和8年度香取市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

基金活用で保険料の急激な上昇を抑制

Q　介護保険給付準備基金の残高は、また今後どのように活用するのか。

A　令和8年度末の基金残高は、15億6806万6934円となる見込です。今後介護サービスを利用する方が増えて、保険給付の増加が予想されますが、そのような状況になっても介護保険料の上昇を抑制するために、この基金を活用していきます。



PICK UP 3

生活経済建設常任委員会

●議案第4号
令和8年度香取市太陽光発電事業特別会計補正予算（第1号）

事業収益を地球温暖化防止対策の推進などに活用

Q　売電収入などから出た事業収益を一般会計へ繰り出す理由は。

A　地球温暖化防止対策の推進や、市民還元となる事業などに活用するため、生活環境向上施策推進基金へ積立てるためです。



9月定例会 議案および採決結果

※　議長(内山勝己議員)は、採決に加わりません。　議案等の番号下の(　　)は、審査を付託した委員会名です。　○：賛成　×：反対

議案番号	議案名	審議結果	平山聡	林繁行	岩瀬美智子	井上徹	藤木裕士	成毛伸吉	辻達広	内山勝己	木村博	佐藤好文	久保木清司	平野和伯	奥村雅昭	田代一男	鈴木聖二	高木寛	伊能敏雄	久保木宗一	田山一夫	坂部勝義	河野節子	根本太左衛門
議案第1号 (総務政策)	令和8年度香取市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号 (福祉教育)	令和8年度香取市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号 (総務政策)	令和8年度香取市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号 (生活経済建設)	令和8年度香取市太陽光発電事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号 (生活経済建設)	令和8年度香取市農業集落排水事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号 (総務政策)	香取市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号 (生活経済建設)	香取市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号 (生活経済建設)	香取市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号 (総務政策)	地方自治法の一部を改正する法律の一部の施行及び地方自治法施行令等の一部を改正する政令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号 (　—　)	副市長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号 (　—　)	固定資産評価員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号 (決算審査)	令和7年度香取市一般会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号 (決算審査)	令和7年度香取市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号 (決算審査)	令和7年度香取市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号 (決算審査)	令和7年度香取市土地取得事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号 (決算審査)	令和7年度香取市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号 (決算審査)	令和7年度香取市太陽光発電事業特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号 (決算審査)	令和7年度香取市病院事業債管理特別会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第8号 (決算審査)	令和7年度香取市水道事業会計決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第9号 (決算審査)	令和7年度香取市簡易水道事業会計決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第10号 (決算審査)	令和7年度香取市公共下水道事業会計決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第11号 (決算審査)	令和7年度香取市農業集落排水事業会計決算	認定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第1号 (　—　)	香取市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和7年度決算の審査概要



決算審査特別委員会の審査の様子

地方自治法の規定により、市長は決算書類に監査委員の意見を付けて、議会の認定に付さなければならないとされています。このため香取市議会では決算審査特別委員会を設置し、9月7日、8日、9日の3日間にわたり、令和7年度の決算について審査を行いました。その結果、全会計の決算が認定されました。

一般会計決算額

歳　入　**408億1,624万9,497円**
（前年度比 4億8,892万535円、1.21％増）

歳　出　**383億8,573万9,791円**
（前年度比 4億1,319万139円、1.09％増）

●歳入歳出差引額 24億3,050万9,706円　●翌年度繰越財源 3億6,334万708円
●実質収支額 20億6,716万8,998円

特別会計決算額

●国民健康保険事業

歳　入　**91億9,496万　129円**
歳　出　**89億　945万7,638円**
●歳入歳出差引額 2億8,550万2,491円

●介護保険事業

歳　入　**82億4,077万2,274円**
歳　出　**79億7,470万1,315円**
●歳入歳出差引額 2億6,607万959円

●土地取得事業

歳　入　**2,171万1,543円**
歳　出　**2,171万1,543円**
●歳入歳出差引額 0円

●後期高齢者医療事業

歳　入　**13億1,626万　507円**
歳　出　**12億2,061万1,447円**
●歳入歳出差引額 9,564万9,060円

●太陽光発電事業

歳　入　**3億　745万1,639円**
歳　出　**2億8,272万4,758円**
●歳入歳出差引額　2,472万6,881円

●病院事業債管理

歳　入　**7億1,432万　176円**
歳　出　**7億1,432万　176円**
●歳入歳出差引額 0円

公営企業会計決算額

●水道事業

収益的収入　**20億3,984万3,273円**
収益的支出　**19億5,031万7,611円**
資本的収入　**18億1,212万5,932円**
資本的支出　**26億8,707万2,970円**

●簡易水道事業

収益的収入　**1億5,526万4,155円**
収益的支出　**1億4,512万3,736円**
資本的収入　**6,166万3,512円**
資本的支出　**1億3,805万7,013円**

●公共下水道事業

収益的収入　**16億1,429万5,629円**
収益的支出　**14億8,745万4,332円**
資本的収入　**8億7,247万1,863円**
資本的支出　**13億7,530万9,858円**

●農業集落排水事業

収益的収入　**2億2,632万8,649円**
収益的支出　**2億　127万　200円**
資本的収入　**1億　143万　526円**
資本的支出　**1億5,013万4,878円**

決算審査特別委員会

令和7年度は、市税収入が前年度より増加

Q **市税収入が前年度より5億2524万円増加した要因は。**

A 市税収入の増加は、主に個人住民税が約5億3955万円増加したことによるものです。主な要因として、令和6年度に実施された国の定額減税が令和7年度は終了したこと、また、米価の上昇による農業所得の増加や、賃上げにより給与所得が増加したことなどがあげられます。所得の増加により、納税義務者数も前年度と比べて928人増加し、3万8535人となりました。



遊休農地を解消し集積・集約

Q **農地中間管理事業の事業内容と補助実績は。**

A 農地中間管理事業は、遊休農地を解消し、担い手が農地を集積・集約化することで、農業生産の維持及び農地の有効活用を図る事業で、令和7年度は、個人2件に遊休農地解消対策事業補助金として、解消面積1万5157㎡に対し、10アール（1000㎡）当たり4万3000円を交付しました。

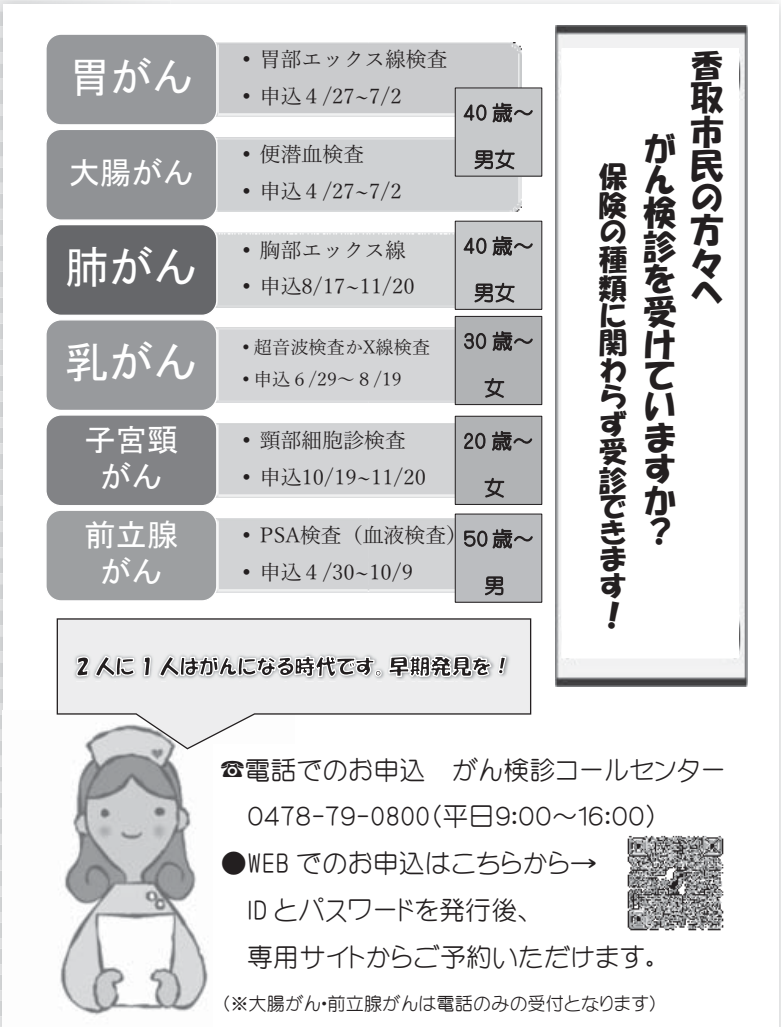


がん検診受診者の利便性を推進

Q **がん検診受診者が受診しやすくするための改善策は。**

A これまでのコールセンターへの電話による対応の他、WEB予約システムの導入により土日を含めて24時間予約受付を可能としていること。かかりつけの病院等で検診が受けられるよう個別検診の導入に向け調整を進めていること。広報紙、ホームページでのお知らせの他、SNS等で受診の呼びかけをしていることなどがあります。





香取市がん検診啓発ポスター

Q&A

二次元コードからスマホで
質問の内容が見られます！



伊能（いのう） 敏雄（としお） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

稼ぐ行政を目指す提案を市長へ

Q. 空き施設・スペースの民間貸与を図るべきでは。

A. 香取市では、旧学校施設等を民間事業者に貸し出し、その有効活用を図っています。提案のありました庁舎等の一部を民間事業者の事務所として、長期的かつ安定的に貸し付けるには、慎重かつ多角的な研究が必要であると考えています。

Q. ネーミングライツ導入検討はあるか。また想定される該当施設はどういったものか。

A. 現時点でネーミングライツ活用の具体的な検討は行っていません。ネーミングライツ対象施設としては、スポーツ施設、文化施設、観光施設などがあります。

香取市の環境や景観を守る

Q. 市内河川の汚染度合いは。

A. 香取市が令和7年度に行った5河川6地点のBOD（生物化学的酸素要求量）の数値は、おおむね環境基準を達成していますが、黒部川の数値が生活環境基準を超過しています。

Q. 汚染の基本的解決策は。

A. 現在、河川の水質改善に向けて、水質調査や環境保全の啓発を行っていますが、水質の改善には人為的影響を抑制する対策を併せて推進する必要があります。

意見　3月議会でも取り上げて制度の改正を求めた策が図られてない。改めて合併浄化槽補助制度の改正を求める。

Q. 重伝建地区小野川周辺の常態化するノボリ。歩行者天国開催時のキッチンカーは町並みには合わないのではないか。

A. のぼり旗は、営業活動等に必要な広告物である一方、設置場所等によっては景観を阻害する可能性があり、景観との調和を十分に図る必要があります。キッチンカーは、出店場所を景観への影響が少ない場所に配置するなどの対応を行っていますが、今後も更なる対策を検討します。

意見　一部店舗の基本ルールを順守しないノボリ。ランチ難民対策はキッチンカーではなく周辺飲食店への誘導を図るべき。町並みイメージを損なう。市は景観条例などを設定した上、関係業者・団体等の協議の場を設けるべき。

2028年は伊能忠敬翁没後210年

Q. 佐原公園は顕彰公園として再整備すべきではないか。

A. 現在、佐原公園の整備計画予定はありませんが、伊能忠敬翁の偉業を伝える重要な公園の一つですので、今後、公園の施設更新等を検討する際には、参考とします。

Q. 2030年電子教科書採用は、どう進めるのか。

A. デジタル教科書の利点や、懸念すべき点を整理し、次期学習指導要領を確認しながら、教科の特性、子どもの特性、通信環境など様々な視点から検証し、採択に向けた準備を進めていきます。

注：通告内容の一部が質問時間不足から次回で再度取り組む予定です。

9月定例会

＼14人の議員が一般質問／

ココがききたい



成毛（なるけ） 伸吉（のぶよし） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

黒部川左岸第三工区 土地改良基盤整備 早期完成を

Q. 黒部川左岸第三工区の進捗状況及び今後の予定は。

A. 事業の進捗状況を千葉県に確認したところ、令和8年度は、測量・埋蔵文化財調査・土質調査・換地・ほ場整備実施設計業務を行っており、このまま順調に進めば、令和10年度から区画整理等の工事に入り、令和13年度に全ての事業が完了する予定となっているとのことです。

Q. 農業用水の取水時期を早めることはできないか。

A. 川からの取水は水利権が必要で、取水期間が決められているため、取水時期を早めるのは難しい状況です。また、複数の農家から農業用水の取水開始時期を前倒ししてほしいという声はお聞きしています。

意見 基盤整備は生産性の向上や食料安全保障、防災減災など多角的に見ても重要性が高いので更なる支援が必要と考える。

耕畜連携の充実と更なる推進を

Q. 耕畜連携体制を更に推進充実させるための市の考えは。

A. 香取市では、奨励金を交付してホールクロップサイレージ（WCS）用稲の作付けを推進しています。令和8年度は、WCS用稲の10アール当たりの交付単価を、5ヘクタール以上の団地化へは8千円、20ヘクタール以上の団地化へは1万円に増額しています。また耕種・畜産農家の高齢化、後継者不足に対応するため、新規就農者支援や企業参入を推進するなど担い手確保を強化し、耕畜連携のメリットを享受できる安定的な体制を構築していきたいと考えています。

意見 耕畜連携は持続可能な社会の実現と資源の最適化や循環を推進する上で重要な取り組みであると考える。これからもきめ細かな支援をお願いしたい。

消防本部山田分遣所の現状は

Q. 山田分遣所の雨漏り等による老朽化の現状を把握しているか、また建て替えは考えているか。

A. 消防本部に確認したところ、山田分遣所の庁舎は、経年による施設劣化状況を踏まえ、外壁の改修や雨漏りの修繕などを順次行っているとのことです。今後は仮眠室の個室化等の改修も計画していることから、現段階では建て替えは検討していないとのことです。

保育園・こども園の副食費助成を

Q. 保育料の減免措置や副食費の無償化に対する市の考えは。

A. 香取市では、3歳未満児の保育料については、就学前児童が2人以上同時入所している場合に、上から数えて第2子を半額、第3子以降を無料とする軽減措置を行っています。3歳以上児の副食費の無償化については、国の方針や制度変更の動向を踏まえつつ、財政状況も考慮し慎重に判断していきます。

意見 0から2歳児期は共働き世帯でも育休明けなどで世帯所得が不安定になりやすい。副食費の助成は費用の負担感が大きい時期の家計を支えるために必要であり、子育て支援の更なる拡充を要望する。



辻（つじ） 達広（たつひろ） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

住む場所で行政サービスに差が出ない施策を

支所機能の充実を推進

Q. 支所の来庁者数や相談内容、本庁を案内した件数を記録し、支所機能の見直しにつなげる考えはないか。本庁のみで受け付けている手続を点検し、申請の受付だけでも支所で行える業務を拡大する考えはないか。

A. 支所の来庁者数や本庁へ案内した件数等については、合理的な把握手段がありませんので、把握できる集計データの動向を注視し、引き続き日々の業務の中で来庁される方々の声に耳を傾け、状況の把握に努めます。また、提案のありました1か月程度のサンプル調査については今後の検討を考えています。支所の取扱業務については、新たなサービスを実施する際には関係部署と協議の上、可能なものは実施していきます。

意見 香取市は、遠隔相談窓口を意義のある施策として調査・研究すると答弁しました。今後、早急に具体的な導入を求めます。

移住・定住と支所機能は

Q. 成田空港の機能強化により従業員が約3万人増加すると見込まれる中、転入者にとって身近な支所の存在は生活利便性を左右する。移住・定住政策と支所機能の充実を一体的に考える必要があるのではないか。

A. 転入後の各手続や専門的な子育て福祉等の相談については、効率的で正確な事務処理を行うため、現在は本庁各課での対応になっています。人口増加につなげるための行政サービス等は、複数の担当部署が連携し一体的に検討を進める必要があります。支所機能の充実についても、これらを検討する中で、必要に応じて関係各課と連携し検討を行っていきます。

意見 香取市は、空き家活用や新たな公共交通を検討するとのことですが、住宅、交通、子育て、教育、支所サービスを一体で進めるべきだと思います。

期日前投票の投票機会は

Q. 令和8年4月の選挙では、本庁の期日前投票所は午後8時まで、小見川・山田・栗源の各支所は午後6時までで、1日2時間の差があった。12月の市議会議員一般選挙でも同様の時間設定を予定しているか。

A. 4か所の期日前投票所では、どなたでも投票ができる体制を整えています。午後6時以降については、本庁で地域を問わず、どなたでも投票していただける状態です。住んでいる地域によっては不便な場合もありますが、投票の機会は、確保されていますので、午後6時以降は本庁で期日前投票をしていただきたいと考えています。

意見 支所を証明書交付の窓口にとどめず、ICTによる遠隔相談や申請支援を備えた地域拠点として機能強化し、住む地域による行政サービスの差をなくす施策が必要です。

9月定例会 14人の議員が一般質問



林（はやし） 繁行（しげゆき） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

安心して暮らせるまちへ 持続可能な農業の実現

Q. 香取市が設置している防犯カメラの台数は。

A. 香取市では、犯罪の防止と市民生活の安全を確保するため、香取警察署と設置場所について協議し、交差点や駅前などを中心に、佐原地区に10基、小見川地区に8基、山田地区と栗源地区に各2基、合計22基を設置しています。また、各設置場所周辺には5か国語で併記した「防犯カメラ作動中」の小型看板を設置しています。

意見 防犯カメラは、窃盗や車上荒らしなど計画的犯罪に明確な抑止効果があります。子供たちや市民の財産、そしてフルーツ等農産物を守るためにも、人口1千人当たり1台の道路上の防犯カメラの設置を求めます。

Q. 田畑のイノシシ等による獣害について捕獲の状況は。

A. 有害鳥獣の捕獲計画に基づき行われる、主な捕獲対象であるイノシシ、ハクビシン、アライグマの令和7年度の捕獲実績は、イノシシが計画140頭に対して実績140頭、ハクビシンが計画200頭に対して実績68頭、アライグマが計画150頭に対して実績145頭です。

意見 農地の集約化も進み、獣害が出ているところが自分の所だけという方もいます。現在は受益戸数原則3戸以上の集落単位のみの助成だけですが、個人一人でも獣害対策の電気柵の助成金が受けられるよう求めます。

Q. 主食用米から米粉用米等への転換促進の支援策は。

A. 香取市では主食用米の需給調整を図りながら、国の水田活用の直接支払交付金及び千葉県飼料用米等生産支援事業を活用して支援するほか、飼料用米及びホールクロップサイレージ（WCS）用稲の取り組みに対して、香取市の単独事業である香取市水田利活用自給力向上推進奨励金を交付しています。

意見 香取市水田利活用自給力向上推進奨励金で、輸出向けの奨励金や畜産農家が市内生産のホールクロップサイレージ（WCS）を加工した稲発酵粗飼料利用の奨励金を求めます。

Q. 「農村おでいコンポ」の肥効試験や栽培試験は行ったのか。

A. 農村おでいコンポは、農業集落排水施設から発生した汚泥を原料に製造した堆肥であり、平成21年2月に汚泥肥料として登録しました。登録に際し、実際に作物を栽培して、肥料の効果を確認する肥効試験と、発芽から収穫までの生育状況を確認する栽培試験を行っています。その結果、肥料の安全性と、作物が正常に生育することを確認しています。

Q. 食育基本法に関し第5次基本計画が決定したが、香取市食育推進計画を見直さないのか。

A. 香取市の食育推進計画については、総合的に健康づくりを推進するため「健康かとり21」の中に一本化した計画として策定しています。現行の第3次「健康かとり21」は令和8年度までを計画期間としています。そのため、現在、令和9年度からの新たな第4次「健康かとり21」の策定に向け、国の第5次食育推進基本計画も踏まえた見直し作業を行っています。



河野（こうの） 節子（せつこ） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

成田空港機能強化を機に道の駅くりもと周辺の開発を

Q. 道の駅くりもとを核としたまちぐるみ化を図るゲートウェイ構想が、地域住民や関係者から3月に提言書として出されているが、その後の扱いは。

A. 当該提言書は、道の駅を核とした香取市版コンパクトシティの実現と地域の活性化を図ることを目的とした提案と認識しています。道の駅くりもとを含む栗源地区は、空港から15㎞圏内と比較的近いことから、今後の各種施策の中心となる地域と考えていますので、今回いただいた提言をもとに、成田空港第2の開港プロジェクトの経済波及効果の受皿となる施策を検討していきます。

Q. 道の駅をターミナルとして成田空港までのシャトルバス運行はインバウンドの獲得や通勤にも便利となる。県とNAA、そして京成電鉄が地域公共交通のネットワーク実装化に向けて検討しているので応募してはどうか。

A. 成田空港を中心とした公共交通の確保については、千葉県等においても各種検討が進められていますので、それらの検討内容も踏まえながら、香取市にふさわしい交通体系を検討していきます。提案いただいた事項は、NAA等の考えと当該地区におけるニーズを的確につなげていくことが重要と考えています。このため提言書を作成した方々や各種地域産業の方々を含めて、いろいろな考察を進めていきます。

Q. 防災拠点として認知されている所でもあり、永久循環型トイレ（無臭、無菌、補水やくみ取り不要）を導入して、フェーズフリー方式により平常時は市民農園等に活用し、災害時の非常用トイレとして有効活用することもできる。道の駅は国の交付金を受けられるので、一刻も早く庁内にプロジェクトチームを作って動くべきでは。

A. プロジェクトチームは、一連の事業における進捗状況を把握し、各部署の動きがある程度まとまった際には、必要になると考えています。

市民の足「かとくる」の更なる普及を

Q. 令和6年に運行開始されてから現在までの利用状況の推移と予約方法の内訳、また周知の仕方は。

A. かとくるが運行を開始した令和6年10月から令和8年6月までの利用者数は区域運行とルート運行をあわせて、延べ2万5869人となります。1か月の平均利用者数は、令和6年度が1015人、令和7年度が1267人、令和8年度6月までが1527人と着実に増加しています。予約方法の内訳は、令和8年4月から6月の実績では、コールセンターへの電話による予約が約6割。アプリからの予約が約4割となっています。周知については、これまでの広報かとりやまちづくり出前講座などに加え、令和8年度は新たな地域公共交通ガイドマップを作成し、各戸配布する予定です。

Q. 夏休みに小学生が利用して好評だったので、中学生まで無料にして普及を図ってはどうか。

A. 中学生の無料化については、かとくるや他の交通事業者等の影響も考慮する必要があるため、デマンド交通を運行する他自治体等の事例を参考に検討していきます。

9月定例会 14人の議員が一般質問



佐藤（さとう） 好文（よしふみ） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

米価は高騰と暴落で安定供給はどうなるのか

Q. なぜ米価は高騰したか、人口減少と米需要の減少を見て減反と生産調整を続けた昨年は、需要が増えたのに生産量は44万トン減少した。米価が高騰すると備蓄米の放出と、急増した輸入米で大幅に価格が引き下げられた。主要食糧法の改正で、備蓄米も民間備蓄にしミニマム・アクセス（MA）米で代替えする内容です。これらの現状で、香取市はどう対応されたか。

A. 香取市では単独事業である水田利活用自給力向上推進奨励金を交付するほか、国の水田活用の直接支払交付金及び千葉県飼料用米等生産支援事業を活用して、戦略作物の作付けを推進しています。

Q. 物価高騰の対応と資材・製品の品不足の対応策は。

A. 物価高騰の対応策として、千葉県では肥料価格高騰緊急支援事業が実施されています。その内容は肥料費の価格高騰額の2分の1以内を支給するもので、補助の上限は10万円です。生産資材の品不足への対応策としては、国において燃料油や石油製品等の供給に関する相談窓口が設置されています。資材流通事業者に安定供給に向けた協力を要請するなどの対策により、供給の偏りや流通の目詰まりの解消が図られています。

Q. 米価は1俵3万5000円まで高騰しました。今年は維米で1万5000円まで下がっています。JAかとりの今年の米に対する概算金はどのくらいか。

A. 今年の米価について、これまでに概算金を提示した全国のJAの傾向では、6月末の民間在庫量が過去最大となるなど、需給が大きく緩和していることを背景に、コシヒカリが60キロ当たり2万円を下回る水準となり、前年と比較して、おおむね2割から4割の下落となっている状況です。JAかとりにつきましても、同じような状況と考えています。

Q. 今年の生産目安は、どう指導したか。

A. 国は需要に応じた生産を掲げ、農業者自らの経営判断による需要に応じた生産、販売が行えるよう、行政、生産団体、現場が一体となって取り組むこととしています。このような国や千葉県農業再生協議会の取組方針を踏まえ、香取市農業再生協議会では、各農業者への生産目安の提示は行わずに、香取市全体の生産目安のみを設定しています。具体的には、令和8年産主食用米の生産目安は、2万6263・2トンで、面積に換算すると、4631・9ヘクタールとなります。

Q. 令和4年度の米の生産費は全国平均で1万5200円くらいであったが、資材の高騰で2万円くらいまで上昇していると言われている。このような状況で、米価は米を生産していける価格か、また消費者が買える価格になるのか。

A. 令和8年4月1日に施行された食料システム法では、農業者が価格交渉で費用変動の根拠として使える生産段階のコスト指標が示され、玄米60キロ当たり2万535円と公表されています。これに対し、これまでに提示されている全国のJAの概算金は、このコスト指標を下回る水準となっています。販売価格については、現時点では予測するのが難しいと考えています。

ココがききたいQ&A



岩瀬（いわせ） 美智子（みちこ） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

香取市の観光振興と人口減少抑止への取り組みは

あやめパーク等の観光施設の更なる活用を求め

Q. あやめパークの通年集客対策としての市の取り組みは。

A. 花の開花や大型連休にあわせ、稚児舟やホタル観賞会のほか、体験教室等を行い集客を図っています。また地域おこし協力隊がSNS等で、あやめパークの情報発信を行っています。

Q. 市民への無料配布チケットをなくした理由は。

A. 無料入園チケットの譲渡等による入園料減少の懸念や、無料入園チケット配布を含めた広報活動等により、市民の認知や愛着を十分に高められたためです。

意見　現在の取り組みを継続していただきながら、さらに規模を広げていただきたいと思います。広大な駐車場と空き地の有効活用とあわせ、市民への無料チケット復活もぜひご検討ください。

地域資源の保全と活用を願う

Q. 大利根博物館のこれからの再利用計画は。

A. 千葉県の「千葉県立中央博物館みらい計画」では、中央博物館大利根分館は「本館に機能集約し、廃止予定」とされ、現在は千葉県立中央博物館への機能集約を進めているとのことです。

Q. 水郷大橋の老朽化と景観再整備について国への働きかけは。

A. 管理者である千葉国道事務所では、劣化対策は法令に基づき5年に1度の定期点検を実施し、必要に応じ補修等を行うとのことです。水郷大橋は、地域住民の生活等を支える重要なインフラであるため、今後も安全かつ景観を維持した整備が続けられるよう働きかけます。

意見　水郷大橋は香取市の直接管理ではありませんが、地域にとってかけがえのない資源です。管理主体に対し早期対応が図られるよう、市から積極的に働きかけをお願いいたします。

子育て支援と人口減少対策の充実を願う

Q. 香取市としての子育て支援はどのようなものがあるか。

A. 香取市では全国的に実施されている妊婦のための支援給付の他、不妊治療費や不育症治療費等を市独自に助成しています。また子ども医療費助成事業は、世帯の所得状況に応じ自己負担を無料又は300円とし、高校生年代までを対象に、入院や通院費等を助成しています。

Q. 地域おこし協力隊が実施している婚活ツアーの実績は。

A. 地域おこし協力隊の婚活ツアーの実績は、令和6年度、開催数1回、参加者16人、カップルの成立は2組、令和7年度、開催数1回、参加者13人、カップルの成立は3組となっています。

意見　人口減少抑止には思い切った施策が必要です。出産祝い金として一人につき100万円の支給、子育て支援のさらなる充実、産婦人科の誘致について、前向きなお取り組みをお願いいたします。

9月定例会 14人の議員が一般質問



根本（ねもと） 太左衛門（たざえもん） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

市長の政治への姿勢

産婦人科診療所はどうするか

Q. 市長選挙のチラシによると産科クリニック誘致プロジェクトで、「産科クリニック誘致は進んでいます。」とのことだが、進捗状況は。

A. 令和7年12月の議会全員協議会で、産婦人科施設の協定について、解除する方向で調整を行うことを説明しました。引き続き、誘致を進めるうえで、特定の事業者に限定せずあらゆる可能性を模索していきます。

Q. 香取市が全国レガッタの会場に選ばれたわけは。また、費用や行うことのメリットは。

A. 全国大会の開催は水上スポーツの振興に大きく貢献することから、大会を誘致しました。開催費用はここ数年の開催市の決算では、約1800万円から1900万円となっています。メリットは、市内の宿泊や飲食業、観光による経済効果や、水上スポーツに適した環境を全国に発信し、香取市の振興が図れることです。

Q. 災害時の非常用のためにトイレカーや給水車の準備は。

A. トイレカーを導入する計画は、現時点ではありませんが、レンタル会社と、トイレカーなどの提供について災害協定を締結しています。更に大規模災害時は、内閣府のシステムを活用し、トイレカー等の提供を受けることが可能です。応急給水車については、積載水量4トンの給水タンク車が1台の他、トラック等に積載して使用する給水タンクが10基あります。

マリンスタジアムボックスシートの件

Q. 市長の関係する法人名の購入であったとして、香取市民に観戦利用されていたとしたら、公職選挙法に抵触するのでは。

A. 法人の経営に関する事項であり、市政運営に関わるものではないため、市としてお答えする立場にはないと考えます。

ディズニーランドの件

Q. 仮に大学の発表会の後片付けであったとして、それとは別に令和8年に開催された香取郡市町議員研修大会で、講師である平山氏の成田空港に関する講演を聴かずに、自分の講演を行う場に向かったとのことだが、市民にとってどちらを優先すべきか。

A. 講演内容は、他の会議などで既に聞いていたこと、また空港関係で新たな動きがあれば、関係当局からしっかりとした説明が受けられることなどから、お断りをして中座しました。

おみがわこども園暴走の件

Q. 伊藤市長自身が、こども園等の民間委託をしている今日でも、宇井市政の行った民間委託は、暴走であったと言い張るのか。

A. 議会において施設の無償譲渡についての議決をいただき、市有財産無償譲渡契約を締結しています。議会の議決を重く受け止め、協定に基づきよりよい運営に努めたいと考えています。

ココがききたいQ&A



平山（ひらやま） 聡（さとし） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

黒部川の環境悪化防止へ護岸土砂の撤去を

Q. 特定外来種ナガエツルノゲイトウ（水草）の大繁茂による景観悪化や洪水災害の危険性に対し、香取市の認識は。

A. 黒部川のナガエツルノゲイトウの繁茂は、水流の阻害や生態系への悪影響、さらには景観の悪化につながると認識しているため、繁茂を確認したときは、維持管理者である香取土木事務所に報告しています。

Q. 護岸に溜まった堆積土砂の撤去や、来年度のレガッタ全国大会への影響、県の支援活用はどうか。

A. 香取土木事務所に確認したところ、ナガエツルノゲイトウの駆除作業と併せて、護岸に堆積した土砂の撤去も可能か、検討したいとのことです。ナガエツルノゲイトウのレガッタ全国大会への影響は、生育箇所が会場より離れているため、現時点では影響はないと考えています。

意見 香取土木事務所と密に連携を深め、駆除の時期や方法の再検討と早期対応を強く求める。

水郷おみがわ桜つつじまつりの賑わい創出を

Q. 来場者の滞在時間が短い現状への認識と、期間中に多目的スポーツ広場を活用した出店は可能か。

A. 現在も多くの来訪がありますが、以前は、露天商が立ち並ぶなど、より多くの来訪があったと認識しています。多目的スポーツ広場の出店については、水郷小見川観光協会に対し検討するよう要望していきます。

Q. 歩行者の夜間安全対策や公園内施設・清風荘の周知、公式ＳＮＳでのつつじのＰＲ強化は。

A. 来訪者が多い土日等の合計４日間は、午後７時まで警備員を配置しています。ＰＲについては、水郷小見川観光協会と連携し香取市ホームページやＳＮＳ等を活用し、開花情報の発信などの周知強化を図ります。

意見 食や空間を活かした工夫を施し、一日中楽しめる賑わいづくりと通年での利活用を推進してほしい。

公共施設予約システムの改善と施設改修を

Q. 予約システムの誤解を招く画面表示の改善や、放置に繋がる直前の不必要なキャンセルへの対応は。

A. 画面表示の修正については改修時期が未定であるため、改修までの間、市ホームページで予約に関する注意事項の掲載を検討します。キャンセルへの対応は、利用者にとって公平性、利便性のある方法を研究していきます。

Q. 表面の亀裂など劣化が著しい山田ＢＧに隣接する運動広場テニスコートの改修計画と、活用できる有利な財源の想定は。

A. 現在、山田中央運動広場テニスコート改修の具体的な計画は作成されていません。改修が決定した際には、有効な財源の活用を検討していきます。

意見 予約の不公平感を早期に解消し、市民が怪我の心配なく安全にプレーできる環境整備を強く要望する。

9月定例会 14人の議員が一般質問



藤木（ふじき） 裕士（ひろのり） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

ペット同行避難

Q. ペットを飼っている市民は多く、災害時に「ペットをどうするか」という問題は避難をためらう理由になり得る。ペットは大切な家族。香取市のペット同行避難についての考え方は。

A. ペットの同行避難については、国がガイドラインを策定しています。香取市では、このガイドラインを参考に、飼い主がペットを連れて避難する「同行避難」を基本としています。

災害時には飼い主自身が安全でなければペットを守ることはできないため、まずは自分の安全を確保すること、また、自宅に被害がなく安全であれば、ペットの飼育環境を考慮し、留まることも考えるようお願いしています。

避難所でのペットの具体的な受入れについては、原則として、犬、猫などの哺乳類や鳥類などのうち、比較的小型のペットを想定しており、一般の避難者とは隔離した場所である車内、又は、避難所敷地内の建物の軒下など、可能な限り雨風がしのぎやすい屋外の一角に、ペット専用スペースを設け、かつケージなどの中にペットを入れ、飼い主が責任を持って管理する条件のもと、対応することとしており、現時点では、全ての指定避難所で、ペットの同行避難を可能としています。

Q. 全ての指定避難所でペット同行避難が可能でも災害時に混乱なく受け入れられるとは限らない。実際の現場では、様々な課題が出てくる。ペットを連れた避難訓練を行う考えは。

A. 現段階では、ペット同行避難訓練の実施予定はありませんが、引き続き、他の自治体の事例など、ペット同行避難の対応について調査研究をしていきたいと考えています。

地域医療・在宅医療

Q. 在宅医療の現場に携わる中で、医師だけではなく看護師・ケアマネジャー・介護職など地域で支える専門職の確保が重要。香取市では、在宅医療を担う医師及びそれを支える専門職が十分とは言えない。在宅医療・介護を担う専門職不足や医療資源の少なさについて認識しているのか。

A. 在宅医療・介護を担う専門職、医療資源については、従来からの訪問診療を行っている医療機関や訪問看護事業所に加え、訪問診療専門の医療機関も開設されている状況ですが、市内医療機関や介護サービス事業者において、医療及び介護関係従事者が充足していないといった課題があることは認識しています。

このため香取市では、看護師等の人材確保策として、「香取市看護師等修学資金貸付条例」により、医療関係従事者を育成し、市内での就業及び定住の促進に資するため、修学資金の貸し付けを行っています。

また、介護人材確保対策事業として、介護に従事する人材の確保及び定着を図り、介護サービスの質の向上に資するために介護職員初任者研修などの受講に要する費用の一部を補助しています。

意見 私自身も薬剤師として現場に立つ一人として市民の皆さんから選んでいただいた議員として現場の声を市政につなげ「市民目線」「現場目線」で香取市をより安心して暮らせるまちにするために取り組んでまいります。

ココがききたいQ&A



久保木（くぼき） 宗一（そういち） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

通勤通学のため高速バスの定期券実施を

Q. 香取市では若い人たちの仕事が少ない。地元に定住し東京で働ければ人口流出の抑制になり市の税収も増える。そのためには高速バスの定期券の実施が必要だ。通勤定期はひと月に2万円、通学定期は3万円の割安になる。若い人の定住化を進めるため、高速バスの定期券を検討してはどうか。

A. 若年層等の定住化対策として、香取市に住みながら、都内へ通勤、通学が可能となるよう、都市間交通の利便性向上を図ることは、重要であると考えています。しかし、定期券の導入には、バス事業者の収益への影響や、定期券の発行、販売方法など複数の課題が想定されることから、今後も、香取市の公共交通を担う事業者と継続的な意見交換を実施していきます。

意見 東京へ通勤、通学する人にとって定期券の導入は、経済的負担を大いに軽減することができる。そうすれば、働く場所が東京であっても、香取市に住み続けることができる。近隣自治体が実施していた交通事業者への補助制度も参考にして、定期券の導入を図り、定住化を推進していただきたい。

成田空港と香取市を結ぶ直通バスを

Q. 成田空港が拡大機能強化され、さらに外国人観光客の増加が見込まれる。現状は、1時間に1本の成田線で佐原に来ている。これでは大勢の外国人観光客を香取市に迎えるための公共交通機関としては不十分だ。成田空港と香取市を結ぶ直通のバス運行がもしスタートできれば、香取市が大きな恩恵を受けられる。直通バスをぜひ実施してはどうか。

A. 令和7年の成田国際空港の国際線を利用した外国人数は過去最高となっていることに加え、成田国際空港が、第2の開港とも言うべき取り組みが進められる中で、今後も成田国際空港を利用する外国人観光客が更に増加すると見込まれます。香取市ではこの機会を活かし、成田国際空港から香取市をつなぐ直通バスの運行を含め、補助金等の財源確保に努め、成田国際空港を利用する外国人観光客を香取市に誘客する施策を検討していきます。

意見 過去、実験的に成田空港と香取市の直通バスが運行されたが、乗客数が伸びずやめてしまった。関係者に意見を聞くと、今ならバスを運行すれば利用者が多く、経済的効果も大きいとのことなので、ぜひ直通バスの実現をしていただきたい。

狭い道路拡幅に市の補助金を

Q. 消防車も救急車も入れない狭い道路が多く、車がすれ違えない。災害時の避難にも大きな障害になる。狭い道路を拡幅し市民の安全を確保するために条例又は要綱を作り、補助制度を実施してはどうか。

A. 香取市としては、セットバックの後退用地が適切に管理できるように、用地の測量や分筆などに対する補助や用地の寄附といった助成制度を検討していきます。

意見 災害に対応するためにも、消防車や救急車が入れないというような状況をなくしていただきたい。そのために香取市でも早急に補助制度をつくっていただきたい。

9月定例会 14人の議員が一般質問



井上（いのうえ） 徹（とおる） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

香取おみがわ医療センター附属看護専門学校の現状は

Q. 閉校の方針が変更されたのであれば、いつ誰がどのような理由により決定したのか。

A. 閉校について法人の意見を尊重しつつも、看護師養成機関を何とか残せないかという考えにより、市長が香取おみがわ医療センター理事長と協議し決定しました。

Q. 閉校を曖昧にした時点で、継続し得る努力をしたのか。

A. 看護師養成機関を有する近隣自治体と学生の進学に関する意見交換や、県立小見川高等学校医療コースの充実に向けた要望を行っています。また、医療関係従事者育成のための修学金制度も継続して実施しています。

Q. いつまで学生募集等学校運営を継続する方針なのか。

A. さまざまな機関と相談していますが、明確な時期を申し上げられるところではありません。これまでの入学者数の推移や近隣の看護師養成機関の動向を把握し、さらには香取市の財政負担の状況等も考慮しながら判断していきます。

意見 その年によっても違うが、看護師を確保するのに1人に対し1千万、3千万使うというのは、現実的な香取市の財政状況としては負担が大き過ぎる。費用対効果であったり、既に代替方法が修学金ということで進んでいることを考慮すれば、看護学校の継続は全くもって非効率だと考える。市長の独断とのことだが、全員協議会において、閉校の方針説明はあったのだが、継続となった説明はされていない。学校の状況を把握した上で説明もなく非効率に継続していることは問題である。

民生委員制度について

Q. 候補者要件について、新候補者は72歳未満までと聞いているが、その基準というのはどこが決めたのか。

A. 千葉県の「民生委員・児童委員選任に関する一般方針」で、「新任の民生委員・児童委員を選任する場合は、72歳未満の者の選出に努めるよう留意すること」とされています。

Q. 72歳以上であっても、適任と認められる場合、理由書を添えて県へ推薦することは可能なのか。

A. 72歳以上であっても、「社会奉仕の精神に富み、人格識見ともに高く、生活経験が豊富で、常識があり、社会福祉の活動に理解と熱意がある者」等の条件を備える場合は、理由書を添えて推薦することが可能です。

年度	定員	入学者数	充足率	教員数	香取市負担額	卒業生数	市内就職率
令和6年度	24人	15人	62.5%	8人	68,262,000円	15人	13.3%（2人／15人）
令和7年度	24人	8人	33.3%	7人	64,591,000円	15人	33.3%（5人／15人）
令和8年度	24人	10人	41.7%	8人	75,471,000円	—	—

香取おみがわ医療センター附属看護専門学校の入学者等の推移
（注：令和８年度の香取市負担額は予算額）

ココがききたいQ&A



田代（たしろ） 一男（かずお） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

教員の長時間労働の改善を

Q. 全国的な教員の長時間労働をどのように捉えているか。

A. 教員の長時間労働については、文部科学省が発表した令和7年度の調査では、全体的には学校における働き方改革が進捗している結果となっていますが、複雑化・多様化する教育課題への対応や、ICT化に対応した教材研究や授業準備、また部活動の指導などにより、依然として時間外在校等時間が長い教師が多く、改めて深刻に受け止めています。

Q. 香取市における教員の労働時間の実態は。

A. 令和8年6月の実績では、時間外在校等時間が月45時間を超える職員の割合は全体で64・6％となっています。その主な要因は、運動会や遠足等の学校行事の準備、中学校では大会等における部活動指導であると考えられます。

Q. 教員の長時間労働を改善するためにも「教科担任制」の導入が望まれるが、見解は。

A. 令和8年度の香取市内小学校では、教科担任制を推進するための教諭が2校に3名配置されています。さらに、専科教諭の配置、小学校専科非常勤講師の配置、小中学校間の連携を行っています。教科担任制は、授業の質が向上し、学力向上に直結するものとして効果は大きいと考えます。

電気火災に備えた「感震ブレーカー」の普及を

Q. 地震による火災の半数以上が電気関係の出火である。これらの被害を未然に防ごうと政府は、揺れを感知し電気を遮断する「感震ブレーカー」の普及をめざしているが設置率は20％である。香取市として「感震ブレーカー」を普及させるためにも設置費用を補助できないか。

A. 感震ブレーカーの有効性については、認識しているところですので、更なる認知度や設置率の向上に係る取組に関し、今後消防本部と協議したいと考えます。

市役所本庁市民課窓口混雑の緩和を

Q. 市民から「市役所本庁市民課窓口での申請手続きに時間がかかる」という声を多く聞くが、市民課窓口の混雑時の対策はどうなっているか。

A. 市民課窓口が混雑すると想定される日は、窓口業務委託事業者において、従事者の増員など業務量に応じた体制で対応しています。また、受付時にあらかじめおおよその終了時間をお伝えしたり、所要時間を掲示してお知らせする対応をしています。そのほか、窓口にフロア案内係を配置し、長時間お待たせしている方の進捗状況を確認するなど状況に応じた対応を実施しています。

Q. 成田市では「証明書自動交付機」を市役所1階市民課前に設置したが、香取市にも設置できないか。

A. 香取市では、利用者がマイナンバーカードを利用して端末を操作することにより、出力される受付票と交付手数料をもって窓口カウンターで証明書が受け取れる「らくらく窓口証明書交付サービス」を導入していますので、こちらを活用していきたいと考えています。

9月定例会 14人の議員が一般質問



高木（たかぎ） 寛（ひろし） 議員

二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

議長が所属会派へ10万円の謝礼をした場合は違法か

Q. 市議会議長選挙において、当選した議長が所属する会派に、その謝礼として10万円を寄附した場合、公職選挙法に抵触するか。

A. 金銭の授受があった場合は、寄附行為の禁止に抵触する恐れがあります。

Q. 違法の場合、その時効期間は。

A. 寄附の禁止行為に該当するとみなされた場合は、違法とみなされた日から3年です。

Q. 違法の場合、その罰則規定は。

A. 寄附の禁止行為に該当するとみなされた場合は、50万円以下の罰金が科せられます。

意見 合併20周年を迎えた香取市において、市議会議員定数も次の選挙から現行の22名が20名に削減される。それだけに今後、市議会議員には今以上の資質や識見の向上、公明正大な選挙の実施が強く求められる。また、数年前の国会議員による政治資金収支報告書の不記載による裏金問題、最近の福岡県議会における議長、副議長に就任する際の多額の金銭授受問題が大きな社会問題となっている現在、香取市議会においても絶対にあってはならないと認識するので、あえて議会で質問した。

議員親族の葬儀に会派名義の花輪は違法か

Q. 市議会議員の親族の葬儀に、市議会議員団名義や議員が所属する会派名義で花輪をあげることは適法か。

A. 公職選挙法では、政治家個人による寄附行為は禁止されています。しかし、市議会名義で花輪をあげる場合は、政治家個人の寄附とはみなされず、公職選挙法が規定する寄附の禁止行為には抵触しないと考えられます。市議会議員団や議員が所属する会派名義で花輪をあげる行為については、花輪をあげるために、その都度集金する場合は、公職選挙法における寄附行為の禁止規定に抵触する恐れがあります。

意見 香取市議会としてはこの際、思い切って廃止することを提言したい。

パークゴルフ場半日券・シニア割引券の導入は

Q. 橘ふれあい公園パークゴルフ場入場者の更なる増加を図るため半日券やシニア割引券の導入は。

A. パークゴルフ場の運営や料金体系については、いろいろな考え方があること、更にいろいろな団体から要望が来ていることは認識しています。しかし、これらの要望を行政側単独で推進することは難しいため、関係団体としっかりと協議を行い、課題に対応していきます。



橘ふれあい公園パークゴルフ場



全国市町村交流レガッタに出場しました。

9月26日、27日に福島県喜多方市で第35回全国市町村交流レガッタ喜多方大会が開催され、市民クルーとともに議員クルーも参加しました。来年度は香取市で全国大会が開催されます。市議会でも大会の成功に向けた取り組みを進めていきます。

12月 市議会を見学しませんか？

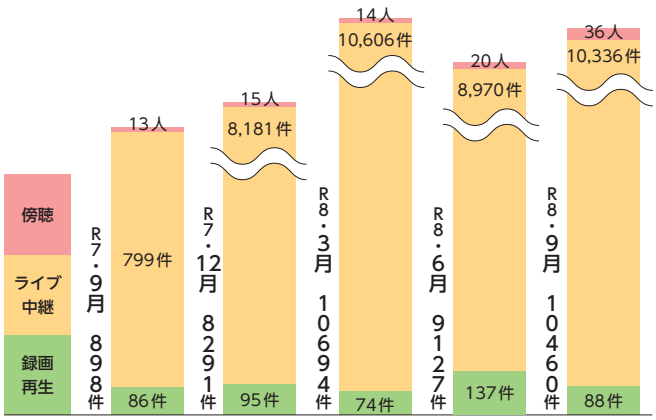
議会はどなたでも傍聴できます。開会日に直接、7階傍聴席入口までお越しください。

定例会の日程

11／	4（水）	5（木）	本会議（一般質問）
	9（月）	10（火）	常任委員会
	13（金）		本会議

※12月に市議会議員一般選挙があるため、今年度の12月定例会は通常より1か月程度早く、10月26日に開会しています。

傍聴およびライブ中継、録画再生件数



市議会をより詳しく知りたいときは

ご利用ください！ 市議会会議録と議会中継

議会だよりは、要約表記で掲載しているため、詳しくは市議会ホームページや会議録をご覧ください。

香取市ホームページ https:// www .city.katori.lg.jp/
香取市議会ホームページ https:// www.city.katori.lg.jp/gikai/

会議録

会議録は、市議会ホームページ「会議録検索」から閲覧できます。9月定例会の会議録までご覧いただけます。

製本された会議録はこちらで閲覧できます。

○市役所☎50-1217／FAX 54-1882
（1階 情報コーナー／6階 議会事務局）
○佐原中央図書館☎55-1343／FAX 79-5779
○小見川図書館☎80-0511／FAX 80-0511

議会中継

定例会・臨時会のライブ中継は、市議会ホームページで視聴できます。録画映像は、おおむね1週間後から視聴可能です。

9月定例会のライブ中継視聴件数は10,336件、8月25日から9月18日までの録画再生件数は88件でした。

編集後記

今期、議会だよりが発行され今回15号目となりました。総務政策、福祉教育、生活経済建設の三つの常任委員会より2名の選任を以て6名で構成され発行に関わってきました。この間、議会傍聴に関して、ネット上の視聴数も大幅に増えています。その様な状況下、議会だよりの果たす役割も重要です。今後も、多くの市民の方々に見て理解いただける広報紙として、次のメンバーへ継承して参ります。　（伊能敏雄）

市議会だより83号をお読みいただき、ありがとうございます。香取市をより良いまちにしていくために大切なのは、議会と市民の皆さまとのつながりだと考えています。地域で暮らす皆さまの声に耳を傾け、顔を合わせ、対話を重ねる。その一つひとつの声を市政につなげることが、議会の大切な役割です。これからも皆さまとともに、香取の未来を考え、行動する議会を目指してまいります。　（藤木裕士）

発行／香取市議会
編集／議会広報特別委員会
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127
☎0478-50-1217 E-mail gikai@city.katori.lg.jp